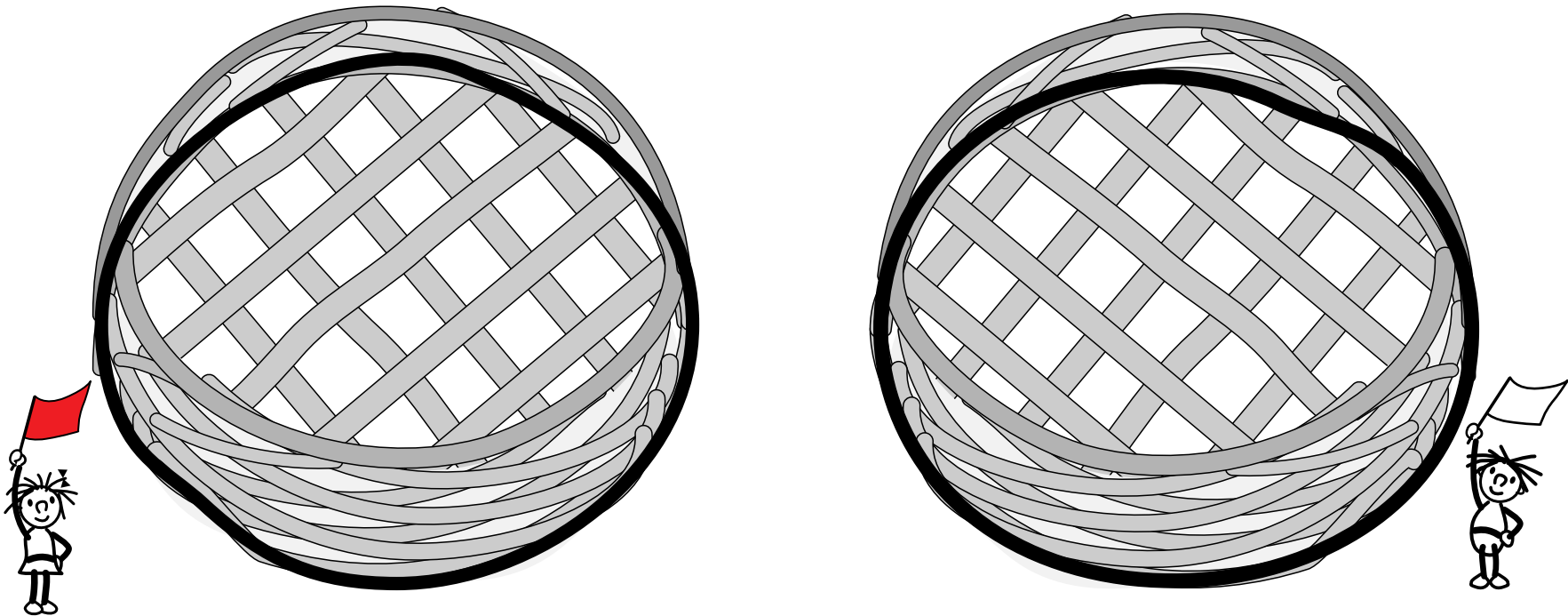


玉入れはどっちが勝ち？
玉(実物)での1対1対応
3256 ©Adeamland

- 1) 運動会の玉入れを思い起こさせる。
- 2) 玉を赤組のカゴに入れて、白組のカゴに8このように、1〜2この差の数だけ入れて、どちから多いか問う。
- 3) 両者の玉を1こずつそろえて下の枠に移す。
- 4) 残った玉が多くて勝ちと説明し、何回か試行する。

- a) いちおう運動会の玉入れ場面を想定しているが、これは必ずしも分からなくてよい。
- b) 1対1対応を玉という物として行う体験。
- c) この種の課題は何回か出てくるので、いずれ手続きが身につくと想定は面白い。

Date
Note
評



どっちが かったかな？



Date
Note
評